■ 在庫の種類

ふくろうレンタルでは、以下の3つの在庫管理を実装しています。

帳簿在庫

会社が保有している商品の在庫数です。貸出中のものを含みます。(貸出中であっても自社在庫として集計する) 在庫管理対象の商品のみ出力できます。

管理帳票・画面: 帳簿在庫一覧表 ・・・・「在庫管理」タブの「帳簿在庫一覧表」ボタン

営業在庫 (実在庫)

倉庫に実際に存在する在庫数です。帳簿在庫に対して、貸出すると減少し返却されると増加します。修理も同様です。 在庫管理対象の商品のみ出力できます。

管理帳票・画面: 営業在庫一覧表 ・・・ 「在庫管理」タブの「営業在庫一覧表」ボタン

予定在庫

受注、売上、発注、仕入、修理が現在登録済みの伝票通り処理されるという想定で算出する未来の実在庫(営業在庫)です。 予定在庫は年月日ごとに算出、出力しますので、各日付ごとの「使える在庫」とも言えます。 予定在庫に発注も含めるかどうかは各処理で選択できます。

管理帳票·画面:	商品予定表	•••	「業務管理」タブの「商品予定表」ボタン	
			または、伝票入力中に倉庫または数量欄でF3キーで表示	
			または、以下の日別在庫照会か予定在庫一覧画面で明細をダブルクリック。	
	日別在庫照会	• • •	「業務管理」タブの「日別在庫照会」ボタン	
	予定在庫一覧	• • •	伝票入力中に倉庫または数量欄でF2キー押下で表示	

または、伝票登録時に自動表示(運用設定の「予定在庫チェックする」が「する」の設定時)



■ 各在庫計算とデータ・日付との関係

各在庫計算は、各伝票入力データの以下の日付を元に計算されます。

帳簿在庫数

入力画面	在庫減	在庫増
売上入力(レンタル以外)	納品日	_
仕入入力(レンタル以外)	-	納品日
入出庫入力(入庫処理)	-	入出庫日
入出庫入力(出庫処理)	入出庫日	_
入出庫入力(倉庫間移動)	入出庫日(出庫元倉庫)	入出庫日(入庫先倉庫)
棚卸入力	棚卸日	_
※ 右 唐 倍 珊 計 免 の 帝 日 の れ 佳 計 で お	***	

※在庫管埋対象の商品のみ集計できます。

◇ 帳簿在庫数の算出方法

帳簿在庫数 = 開始在庫数 + 開始残高日翌日以降の上記データ増減数

営業在庫(実在庫)

入力画面	在庫減	在庫増
売上入力(レンタル以外)	納品日	1
売上入力(レンタル)	納品日	1
売上返却入力	-	返却日
仕入入力(レンタル以外)	-	納品日
仕入入力(レンタル)	-	納品日
仕入返却入力	返却日	-
入出庫入力(入庫処理)	-	入出庫日
入出庫入力(出庫処理)	入出庫日	-
入出庫入力(倉庫間移動)	入出庫日(出庫元倉庫)	入出庫日(入庫先倉庫)
棚卸入力	棚卸日	_
修理入力(修理中)	修理開始日	_
修理入力(修理済)	修理開始日	修理終了日

※在庫管理対象の商品のみ集計できます。

※棚卸は出庫データが作成されるため、在庫減で記載しています。

◇ 営業在庫数の算出方法

_営業庫数 = 開始在庫数 + 開始残高日翌日の上記データ増減数

予定在庫

入力画面	在庫減	在庫増
受注入力(レンタル以外)	納品日(予定)	_
受注入力(レンタル)	納品日(予定)	返却日(予定)
売上入力(レンタル以外)	納品日	-
売上入力(レンタル)	納品日	返却日(予定)
売上返却入力	-	返却日
発注入力(レンタル以外)	-	納品日(予定)
発注入力(レンタル)	返却日(予定)	納品日(予定)
仕入入力(レンタル以外)	-	納品日
仕入入力(レンタル)	返却日(予定)	納品日
仕入返却入力	返却日	-
入出庫入力(入庫処理)	-	入出庫日
入出庫入力(出庫処理)	入出庫日	-
入出庫入力(倉庫間移動)	入出庫日(出庫元倉庫)	入出庫日(入庫先倉庫)
棚卸入力	棚卸日	-
修理入力(予約)	修理開始日(予定)	修理終了日(予定)
修理入力(修理中)	修理開始日	修理終了日(予定)
修理入力(修理済)	修理開始日	修理終了日(予定)

※在庫管理対象外の商品も集計できますが、以下の開始数はOとなります。

※返却および修理終了の(予定)で在庫増減するかどうかは、各帳票側で指定できます。(増減しない場合は、予定日で在庫が移動しません)

◇ 予定在庫数の算出方法

予定在庫は出力開始日~終了日を指定し、各日付ごとに在庫数を確認する仕様となります。 各日の予定在庫は、在庫計算の起算となる「開始数」を求め、その開始数から各日までの在庫増減数を加算して計算します。

各日の予定在庫数 = 開始数 + 出力開始日以降から各日までの上記増減数

開始数=出力開始日前日の実在庫数 + 継続貸出(納品日<出力開始日 かつ 出力開始日<終了予定日 の売上レンタル数 (レンタル継続中の売上) - 継続仕入(納品日<出力開始日 かつ 出力開始日<終了予定日 の仕入レンタル数 (レンタル継続中の仕入) + 継続修理(修理開始日<出力開始日 かつ 出力開始日<修理終了予定日 の修理数 (修理中) - レンタルを除く受注残数 + レンタルを除く発注残・発注予約残数

■ 日々の貸出、予定在庫確認

在庫管理では、予定在庫数の確認以外に、貸出状況の確認も必要となります。以下の処理で各状況の確認ができます。

◇ 貸出状況の確認

貸出状況は、以下の「貸出照会」と「返却一覧表」で確認できます。



◇ 予定在庫数の確認

予定在庫数は、以下の「日別在庫照会」と「商品予定表」で確認できます。

● 日別在庫照会 日別在庫照会 日別在庫照会 出力条件(都度) 期間 2016/10/01 ▼ から ● 1週間 ○ 1ヵ月 ○ 3ヵ月 ○ 半年 ○ 1年 ○ 指定 商品 ▼ 商品 ▼ 日 日 市品 ▼ 日 ● 1週間 ○ 1ヵ月 ○ 3ヵ月 ○ 半年 ○ 1年 ○ 指定 2016/12/01 ● 市品 ● 日 ● 1週間 ○ 1ヵ月 ○ 3ヵ月 ○ 半年 ○ 1年 ○ 指定 2016/12/01 ● 日 ● 日 ● 1週間 ○ 1ヵ月 ○ 3ヵ月 ○ 半年 ○ 1年 ○ 指定 ● 日 ● 1週間 ○ 1ヵ月 ○ 3ヵ月 ○ 半年 ○ 1年 ○ 1年 ○ 1年 ○ 1年 ○ 1年 ○ 1年 ○ 1日 ● 日 ● 1週間 ○ 1ヵ月 ○ 3ヵ月 ○ 半年 ○ 1年 ○ 1年 ○ 1日 ● 日 ● 1週間 ○ 1ヵ月 ○ 3ヵ月 ○ 半年 ○ 1年 ○ 1年 ○ 1日 ● 全て ○ セット品・構成品のみ ● 全て ○ セット品・構成品の				12/01 🔽	- □ ×		■日別在庫照会 複数商品まとめて、日別の予定在庫数が確認できます。 一覧の上段は貸出数、下段が予定在庫数です。 セット品の完成品の場合は、構成品の予定在庫数からセット 可能な最大数で表示されます。			
出力条件(固定 倉庫	2) ▼ 予定在庫 ▼	見積を含める ☑ 発注残を含)	める 🗹 本日以	降の返却予定日を考慮す	「る 検索(F1)					
		1		上段:貸出数、下段	- 予定在庫数					
商品コード	品名	管理番号	構成数開始	2016年1	0月 05 06 07 水 木 金		ダブルクリックで、テ	商品予定表にジャンプもつ	できます。	
Т33	展示パネルA			10 0 0 0 0 10 10 10 10	0 0 0					
T34	展示バネルB			0 2 2 2 2 2 2 -2 -2	2 2 2					
ZAIOO	[セ]セット完成品A	ABC	1	0 2 2 2 2 1 1 1 1	2 2 3	M				
LZAI03	[構]セット構成品 1	2	2	11 <mark>9 9 9 9</mark> 11 2 2 2 2	9 9 11 2 2 0					
LZAI04	[構]セット構成品2	1234-AAA	3	3 @			商品予定表			- 🗆 🗙
ZAI01	テスト品(次月購入品)				商品予定表					
	F6 F7 F8)	F	出力条件(都度) 期間 20 商品 ZA 出力条件(固定) 予定在庫 ✔	16/10/01 ▼ から ● 103 ▼ セッ 見積を含める √ 発注	週間 ○ 1ヵ月 ~構成品 1 i残を含める ▼	○ 3ヵ月 ○ 半年 (倉庫 ▼] 本日以降の返却予定日を	○ 1年 ○ 指定 <mark>2016/12/01 ▼</mark> :考慮する 検索(F1)	 見積 予約 受注残 貸出中 返却済 	修理予約 修理中 修理中 修理済
■商品 1商品 予定者	品予定表 と指定して、日別の予定在庫数が 生庫数の計算の根拠となる貸出り	確認できます。 月細や販売、発注、仕入	.	状況 伝票No 受残 受No・172 受残 受No・173	 得意先,修理 00 テスト得) 00 テスト得) 00 テスト得) 	聖先 意先 2 意先 2	納品日 返却予定日 016/09/30 2016/10/03 オ 016/09/30 2016/10/02 オ 016/09/30 2016/10/02 オ	倉庫 2016年 1 02 03 04 土 日 月 火 た社倉庫 4 4 4 本 5 5 5	■10月 4 05 06 07 く 水 木 金 4 4 4 4 4 5 5 5 5 5	-
入出庫 最終1	車の合計数も表示されます。 うが予定在庫数となります。			×9% ×10.18 M	UU テスト得)	<u>第</u> 元 2 <u>貸出</u> 販売 合計 ・仕入・入出庫	UIO/IU/U/ 2UI6/IU/IU 4	▶↑江启牌 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 0 0 0	9 9 9 11 9 9 9 11	
					(開始設計)	卫定在理	III	z z z	2 2 2 0	✓
				F5	F6 F7	F8	エク1 F9 F10	セル 終了 0 FII F12		

_ 🗆 X

商品予定表

◇ 伝票入力画面からの在庫確認

見積入力、受注入力、売上入力、発注入力、仕入入力画面で、予定在庫確認ができます。 倉庫および数量のセルで F2キー押下する「予定在庫一覧」、F3キー押下すると「商品予定表」が表示できます。

予定在庫一覧は前頁の「日別在庫照会」と同様の画面で、該当行の商品のみ表示されます。 セット品の場合は、同一セット内の全商品を同時に表示します。

セット品表示は見積、受注、売上入力のみ)	商品予定表
â	受注入力 出力条件(都度) 受注 割間 2017/07/22 ▼ から ● 1週間 ○ 1ヵ月 ○ 3ヵ月 ○ 半年 ○ 1年 ○ 指定 2017/08/20 ▼ 貸出
受注入力	類(P) マスタ登録 前品 0903051 マ コンパックトアンフ [®] 500Wセット 倉庫 0001 マ 本社倉庫 返却
伝票指定 ● 受注No 252 夏積No 252 税処理区分 伝票毎外税 ▼ 締切 厚	田力条件(固定) 予定在庫 ■ 発注残を含める ■ 本日以降の返却予定日を考慮する 検索(F1)
得意先 T-01 ふくろう販売株式会社 吹田営業所	
基本情報 一章注口 2017年20	状況 伝票No 得意先,修理先 納品日 返却予定日 倉庫 22 23 24 25 26 27 28
使用日程 1週間ほど 区分 時刻	文件 工日月 八 水 本 玉 受残 受№-252 T-01 ふくろう販売株 2017/07/22 2017/07/29 本社倉庫 5 5 5 5 5 5 5
開始日 2017/07/22(土)▼ 期間 8日 納品日 2017/07/22(土)▼ 配送▼ 15:00	
終了日 2017/07/29(土)▼ 担当者 0001 ▼ 田中 太郎 事業所 本社 ご担当者名 渡辺 ▼ 1	
納入先 A0001-02 ▼ 新宿劇場	
住所 TEL TEL TEL TEL	貸出 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5
摘要	
取引方法 支払方法 使用目的	
明細情報	
前 伝区 商品コード 管理番号 倉庫 種別 受注原単価 行No 除 山井 日2 一時は数易 単位 一時は数易 単位 一時は単価	受注原価 エクセル 終了 一 一 510 510
1 世受注▼ 0903051 STAGEPAS500・アノフ [*] ・スタパ [*] 本社倉庫 1.例 8,000	40,000
	210,000
2 - 未納 コンパクトアンプ 500W 5 台	
3 □ 構成 0903501 本社倉庫 10例 (10)	
▲ 掛受注 0212502 本社倉庫 UDD	
オ 未納 コルク玉 100個入り 6 F2キ・ 単常注 単常注 6 F2キ・	
	期間 2017/07/22 ▼ から ○1週間 ○1ヵ月 ○3ヵ月 ○半年 ○1年 ◎ 指定 2017/07/29 ▼ (採業(「))
1	2017年07月
	商品コード 品名 管理番号 倉庫略名 構成数 開始数 22 23 24 25 26 27 28 2 ・ </td
	212502 コルク玉 100個入り 本社倉庫 30 01 04 04 04 04 04 04 04 04 04 04 04 04 04

â

■ 開始在庫設定

システム導入時、各商品の開始在庫が設定できます。

開始在庫を設定するには、以下の3つの方法があります。いずれも在庫管理対象の商品のみ処理できます。

例) ある商品が9月末時点で、倉庫には10個存在し、5個貸出中であった場合を例に以下説明します。

<u>①倉庫別商品登録</u>

「システム管理」タブ⇒ 倉庫別商品登録で開始在庫数量を登録します。

数量は残高日時点での実在庫数を登録しますが、貸出中の在庫はプラスして計算します。(実際に倉庫にある数+貸出中の数) 例では15個 倉庫別商品登録は帳簿在庫を設定する処理であるため、貸出中の在庫も自社在庫に含める必要があります。



※ただし、当方式で開始在庫設定した場合、開始残高日以前の在庫データは集計されません。 そのため、<u>開始残高日時点でレンタル中だった明細は、納品日が開始残高日以前となるため予定在庫計算が正しくなりません。</u> 対応としてこのような明細は、伝票の<u>「納品日」を開始残高日+1日で指定して登録</u>すれば正しく計算されます。



<u>②棚卸入力</u>

「在庫管理」タブ⇒ 棚卸入力で開始在庫登録します。

棚卸は棚卸日時点での実地棚卸数、すなわち倉庫に存在する在庫を登録します。(貸出中の在庫は数に含めません) <u>例では10個</u> 棚御処理は、内部的には (入力した棚卸在庫(10個)+貸出中在庫(5個))×-1 = -15個 の出庫伝票を作成します。(マイナスの出庫のため、入庫と同意) 結果的には①で登録した場合と同様の帳簿在庫(15個)がセットされることとなります。

明約	11人力							
	商品コード	品名	品名2	単位	帳簿在庫数量	貸出中数量	実地棚卸数量	差異(出庫)数量
	1 ZAITESTB	[B 在庫テスト (棚卸)				5	10	-15

<u>③入庫入力</u>

「在庫管理」タブ⇒ 入出庫入力の入庫処理で開始在庫登録します。(出庫処理も可) 数量は入庫日時点での実在庫数を登録しますが、貸出中の在庫はプラスして計算します。(実際に倉庫にある数+貸出中の数) <u>例では15個</u> 入庫入力は帳簿在庫を設定する処理であるため、貸出中の在庫も自社在庫に含める必要があります。 貸出中の数をプラスすることで、入庫日の予定在庫計算では、 入庫数(15個) - 貸出数(5個) = 10個 で計算され予定在庫が一致します。

â)		入出庫入力				x
	入出庫入力		新規伝票	処理画面(<u>N</u>)	帳票類(<u>P</u>)	२८४
─伝票指定 仮伝票No	24 🚽 処理区分 入	<mark>.庫処理 </mark>		社倉庫		
基本情報 入出庫日 2016/09/ 担当者 9999 ·	⁷ 30 ▼ 管理者 事業所 ▼	本社				
明細情報 行No 削 伝区 除	商品コード	品名 2	入庫数量	単位	単価	
1 □ 入庫	ZAITESTB 在庫テスト(棚卸)		15		0	
* □ 入庫	▼		0		0	=
						Ŧ
			合計数量 15		•	
【商品コード】摘要」	以外の伝区で必須入力で	す。入力することで	他の項目を入力できる	ようになります	ŧ	
更新 F5	<u>取消</u> 新規 F6	修正	削除 複	5		終了 F12

以上が、在庫管理の概要となります。